

近郊型／最新鋭データセンター

大阪都市部からの良好なアクセスと高い災害耐性を誇る立地環境です。信頼性・機能性に優れた設備、高品質な運用サービスを提供する最新鋭のデータセンター専用ビルです。セキュリティと執務環境との両面から、コンピュータ棟とオフィス棟の分棟構成を採用しています。

強固な地盤、水害リスクの極めて低い立地とビル構造面の両面で、さまざまな自然災害からIT資産を守り、お客様のIT基盤の最適化に貢献いたします。



大阪第4DCの特長

① 災害耐性とアクセス両面から最適なロケーション

- 大阪市中心部から鉄道～徒歩にて1時間程度に位置する災害耐性に優れたロケーション
- 大阪湾から20km、海拔約185mの地域に立地し、津波の危険性がないデータセンター

② 安心のファシリティと環境性能

- 受電設備は、本線/予備線に加え、異変電所から予備電源線を引き込む3重構成
- 空調用UPSを実装し、停電時のIT機器温度上昇リスクを排除
- 非常用発電機燃料の備蓄量は72時間

③ ニーズに合わせた柔軟なサービス提供

- TISインテックグループのDC間接続を活用した効率性の高いクラウド接続ができ、企業クラウド基盤とシームレスに連携したハイブリッド環境の構築が可能
- きめ細かで高品質な運用サービスから、オープンソースソフトウェアを活用した安価なサービスまで、お客様のニーズにあわせた最適なサービスを組み合わせ提供可能
- データセンター間、インターネット、クラウド接続等多彩なネットワークをご提供

『大阪第4DC』の特長・主要スペック

1. 安全性

- <地震> ● 震度6強の地震に対して、ビル構造としての耐震性はもちろん、IT機器を正常稼働させることを目標として設計された免震ビル
- <液状化> ● 強固な地盤(N値60以上)に立地し、液状化の危険性が極めて低い地域
- <津波> ● 大阪湾から約20km、海拔約185mの地域に立地し、津波の危険性なし

2. 信頼性・可用性

① 電気設備

- 本線・予備線+予備電源(異変電所)の3回線で受電、受電設備は2N冗長構成
- 冗長化発電機/燃料備蓄72時間分 N+1冗長構成
- 冗長化UPS N+2/蓄電池(10分以上給電可)
- 無瞬断切替スイッチによる5ms(1/4サイクル)以内での切り替え
- サーバまでA系・B系を別ルートで二重化配電構成(常時2系統受電)
- 2kVA/ラック~8kVA/ラック(機器諸元)の標準電源容量(8kVA超の受け入れ可)

② 空調設備

- 高温冷水・大温度差方式
(熱源設備:ターボ冷凍機、モジュールチラー)
- 冗長化空調設備、床下吹上げ
- UPS給電により停電時無停止運転可
- 温度センサーと連動した空調自動制御

③ セキュリティ設備

- フロア単位での入室制限
- 生体認証による入退管理、共連れ防止ゲート

④ 防災設備

- 超高感度煙検知システムの標準装備
- 不活性ガス(N2)による自動消火設備

⑤ マシンルーム

- 床荷重 1.3t/m²
- フリーアクセス床下 90cm、天井高 3.0m

3. 柔軟性

お客様の個別ご要件にお応えする柔軟性のある設備設計

- 高負荷機器専用エリア(局所空調)
- お客様ラック専用監視カメラ

4. 省エネ/環境配慮

- フリークーリング・地中熱利用(クールピット)
- LED照明/人感センサー
- 超高効率型トランス
- 長寿命型バッテリー

5. 認定資格

- ISMS (ISO/IEC27001)
- PCI DSS
- QMS (ISO9001)
- ITSMS

お問い合わせ先

TIS株式会社
IT基盤技術事業本部 IT基盤技術事業部 IT基盤営業部

EML: ps_info@ml.tis.co.jp